

## 令和8年度 第2回豊田市藤岡南地域会議 議事録

開催日時	令和8年5月26日(火)	開会	閉会
		19時00分	20時31分
会場	藤岡南交流館 多目的ホール		
出席者	委員 15名出席		
	藤岡支所 山田支所長、築山主査監、内野主事		
	山田市議、武田市議、伊藤館長		
次第	1 「豊田市民の誓い」唱和		
	2 開会 藤岡南地域会議会長あいさつ		
	3 議事 (1) 藤岡南地区まちづくりビジョンの概要について (2) 委員同士で理解を深める「藤岡南地区まちづくりビジョン」		
	4 報告 委員からの報告(各団体の活動など)		
	5 事務連絡 ラリージャパン2026藤岡おもてなしエリアへの御招待について		

### ■ 議事(要約)

第2回藤岡南地域会議 定例会

#### 3 議事

##### (1) 藤岡南地区まちづくりビジョンの概要について

事務局より、「①まちづくりビジョンとは何か」、「②なぜ改定したのか」、「③どのように活用していくのか」の3点について説明した。

岩崎会長より、各取組方針の内容について、説明した。

##### (2) 委員同士で理解を深める「藤岡南地区まちづくりビジョン」

会議の冒頭、2グループに分かれ、一人ずつ「藤岡南のここが好き・心配」というテーマで思いを共有した。

まちづくりビジョンの「主な取組」から、特に重要だと思う取組について各グループで議論し、2～3つの取組を選んだ。

グループ	委員名
1	岩崎会長、奥平委員、菊地委員、小林委員、道脇委員、宮地委員、和田委員
2	小川副会長、加藤委員、重松委員、中島委員、永井委員、福田委員、藤田委員、三宅委員

【主な意見】

グループ1

選んだ取組：「こどもの見守り活動の推進」、「交通マナーの向上」

- ・通勤時間帯などに、狭い生活道路を多くの車両が抜け道として通行しており、子どもたちの通学時間帯と重なるため非常に危険である。
- ・自動車が自転車を煽るような運転や、 unnecessary クラクションを鳴らす様子が散見され、交通マナーの面で懸念がある。

グループ2

選んだ取組：「地域の防犯活動の強化」、「安全な生活道路の整備」、

「シニアの集える場づくり」

- ・狭い道を抜け道として利用するドライバーが多く、危険である。交通ルールが守られていない光景も見受けられるため、道路標識や看板など、設置すべき場所がまだ多く残されているのではないかと。
- ・高齢者のみの世帯が増加しており、夜間の防犯対策を講じなければ危険である。具体的な対策として、防犯情報の共有や見守り活動などを検討していくべきではないかと。
- ・高齢者クラブへの入会対象基準を見直すことも必要ではないかと。今後は年齢を過度に意識せず、シニア世代が気軽に集える場づくりを進めていく必要があると思う。

【今後の開催予定】

第3回地域会議（6月30日（火）午後7時から藤岡南交流館 多目的ホール）